

《《補導員の手記》》

双葉警察署
主任警察補導員 松本美智子



悪口なんて聞きたくない。

「私の家族は悪口ばかりなんです。もう悪口なんて聞きたくないんです!」、涙を流しながらそう言ったKちゃんは、高校卒業を間近に控えた女の子でした。

深夜の公園で一人コンビニのおにぎりを食べていたところを補導されたのでした。Kちゃんは、礼儀正しく私の質問にはきはきと答えていました。けれども、私が家族構成を聞いたところ、急に泣き出したのです。そして、どうして家に帰りたくなかったのかを私に話してくれました。

Kちゃんの家族は、祖父母、両親、弟の6人家族ですが、家族仲が悪く、互いを悪く言い、親戚や他人のことまで、何かしらの理由を付けて悪く言っているとのことでした。

Kちゃんは、家の中では悪口ばかりなので、早く家族から離れたくて、遠く県外に就職を決めたと自分の胸の内を話してくれました。

Kちゃんは、どうして自分の家族は仲が悪いのかと子どもの頃から思っていたと言います。だから、友達の仲の良い家族の姿を見ているとうらやましかったそうです。

「子どもは親や家庭を選べない。私もごく普通の家庭に生まれたかった。」と涙を流すKちゃんの言葉に、私は心が締めつけられる思いでした。

誰かの悪口を言うことで、ストレス解消をする人もいるかも知れません。他人であれ、家族であれ、夫婦であれ。

しかし、これは一時的なものであって、自分や周囲を追い込み、疲弊させてしまう行為だと思うのです。

子どもは、自分の身近な大人をみて成長します。ましてや、家族が家族の悪口を子どもに聞かせるなどしてはならないと思います。子どもは聞いていないようで聞いていますし、心も敏感です。大人のことをよく見ています。

Kちゃんは、就職で県外へ行く前日に、私の元へ会いに来てくれました。その時にもらった手紙には大きな文字で

「ありがとうっっ!」とだけ書いてありました。Kちゃんからもらった手紙は、今も大事に手帳に入れてあります。そして、その手紙を読むたびに、大人である自分の言動に責任を持たなくてはと、あらためて考えさせられている私があります。

「福島県自転車防犯登録推進協会」からのお願い!

「盗難被害防止」と「被害回復」に役立つ 自転車防犯登録

- 自転車防犯登録は、法律で義務づけられています。自転車を購入した際は、必ず防犯登録をしましょう。
- 自転車の所有者が変わった時も、登録が必要です。
- 自転車防犯登録の抹消手続きは、自転車防犯登録所(「自転車防犯登録所」の表示板を掲げている自転車販売店)のほか、警察署、交番でもできます。詳しくは、福島県防犯協会連合会のホームページをご覧ください。



賛助会員募集中

公益社団法人 福島県防犯協会連合会は、犯罪の防止、青少年の非行防止、覚醒剤等薬物乱用防止、自転車盗難の防止、風俗環境の浄化などに取り組んでおり、その活動をより充実したものとすため、賛助会員を募集しています。皆さまのご協力をお願いいたします。詳しくは、当連合会のホームページをご覧ください。

事務所移転のお知らせ

公益社団法人 福島県防犯協会連合会の事務所所在地・連絡先等は、平成30年4月3日から下記のとおりになりました。
☎ 960-8103 福島市舟場町2番1号 福島県庁舟場町分館3F
☎ 024-573-0699 (FAX 024-573-2833)
URL <http://www.bouhanfukushima.com>



防犯しゃくなげ

発行
公益社団法人福島県防犯協会連合会
福島市舟場町2番1号
福島県庁舟場町分館3F
☎024-573-0699
☎024-573-2833
<http://www.bouhanfukushima.com>
印刷 株式会社報印刷

みんなでつくろう 安心の街

少年の非行や犯罪被害を防止し、楽しい夏休みにしましょう。



夏季、特に夏休み期間中は、少年にとって自由な時間が多く、生活が不規則になりがちです。解放感から気が緩み、夜遅くまで出歩いたり、お酒やたばこなどの誘惑も多くなることから、少年の非行や犯罪被害に遭うことが懸念されます。また、最近は、スマートフォンの普及が子どもにも広がる中、出会い系サイトにアクセスしての性犯罪被害のほか、SNSでの出会いをきっかけとして事件に巻き込まれるケースが増加しています。家庭や地域で子どもたちを見守り、非行や犯罪被害を防止しましょう。

1 非行防止

非行のサインを見逃さず、しっかり子どもと向き合しましょう。

子どもたちは、言葉遣い、服装、行動、交友関係等からさまざまなサインを出しています。また万引き、自転車盗など初発型非行の背景には、家庭の問題や人間関係の悩み、自分自身の悩みなどもみられます。

「ならぬことはならぬ。」と善悪をしっかりと教えるとともに、背景にある悩みに耳を傾けるなど、日頃から子どもの言動に関心を持ち、しっかり向き合っていく必要があります。

2 犯罪被害防止

出会い系サイト、SNSを利用した犯罪の被害から子どもたちを守りましょう。

性犯罪被害等に遭った児童数が増え続けています。

どんな被害?

- 自撮り画像の送信
- 児童買春 など

特徴

- 被害児童の9割弱が高校生・中学生
- アクセス手段は9割弱がスマートフォン
- 契約当時から8割強がフィルタリングを利用せず
- 被害児童数が多いSNSは、「Twitter」「ひま部」「LINE」「ぎゃるる」

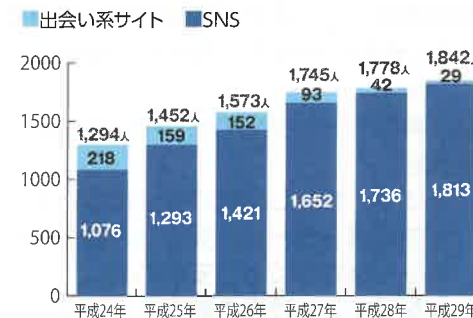


非行のサイン

- 学校を嫌がる、成績の急な悪化
- 夜間の外出や無断外出
- 隠れての飲酒や喫煙
- 服装や持ち物の変化
- 家のお金の無断持ち出し
- 買い与えていない物の所持 など



全国の被害児童数の推移



中学生・高校生の方へ

- 安易に個人情報の書込みや写真の掲載は行わず、十分注意して利用しましょう
- 面識のない人に個人情報やID、QRコードを教えることや自分の写真を送ることは止めましょう
- 18歳未満の児童の「出会い系サイト」の利用は法律で禁止されています。

保護者の方へ

- 携帯電話は、使い方によっては危険性があることを親子で話し合い、子どもの納得を得て、使い方の決まりを決めましょう。
- フィルタリングは、有害サイトへの接続を制限するサービスで、18歳未満の児童が使用する携帯電話等には原則フィルタリングサービスに加入することが法律で定められています。

子どもさんへ

- 部活動や勉強に励む、友だちとの健全な交流を深めるなど、今しかできないことに情熱を燃やし、有意義に夏休みを過ごしましょう。
- 一度の過ちで悩むことにならないように、慎重に行動しましょう。

スマホの約束6か条

- 1. 会わないで!(知らない人と)
- 2. 撮らないで!(自分の裸を)
- 3. 画像を送らないで!
- 4. 個人情報を載せないで!
- 5. 悪口を書き込まないで!
- 6. いじめないで!(ネットを使って)

「スマホの約束6か条」は、スマホ用の待受画面に設定できます。詳しくは福島県警察のホームページへ

安全・安心なまちづくり



地区防犯協会・ボランティア団体の活動紹介



福島地区防犯指導隊東部分隊 (福島市)

福島地区防犯指導隊東部分隊は、平成6年に結成され、木下分隊長以下14名で構成されています。年間計画に基づき、駐在所と連携して、地域住民と触れ合いながら、少年の非行防止、管内の防犯パトロールやなりすまし詐欺被害防止広報に取り組み、地域の安全・安心の確保に大きく貢献しています。



塙町防犯パトロール隊 (塙町)

塙町防犯パトロール隊は、荒川隊長以下8名で構成されています。隊員は、塙町立常豊小学校前に新設された「常豊地区ふれあい交番」を拠点に、小・中学生の登下校時における青パトによるパトロールや「なりすまし詐欺」被害防止のため、広報活動を実施するなど、日々、地域の安全に貢献しています。



南相馬地区防犯指導隊 (南相馬市・飯館村)

南相馬地区防犯指導隊は、4地区14分隊、高橋隊長以下139名で構成されています。東日本大震災発生直後の混乱時にも、被災地の治安を守るため精力的にパトロール活動を実施しており、活動休止となっていた小高区隊、飯館村隊、大甕分隊も、昨年までに活動が再開となり、復興を治安面から支えるべく、日々活動を行っています。

平成30年「地域安全作文」を募集中

平成30年の全国地域安全運動は、10月11日(木)から20日(土)までの10日間行われます。この運動に向けて、今年も地域安全作文を募集しています。

- 応募区分 小学生の部、中学生の部
- 課題
 - ぼく、わたしの町の安全について
 - 防犯パトロール、見守り活動について
 - みんなでつくりたい安心の町
 - なりすまし詐欺の防止について
 - 安全について考える

など、地域の安全に関することですが、題名は問いません。

- 締切 平成30年8月31日(金)
- 各地区防犯協会連合会必着
- 優秀作は、表彰を行うほか、県内の地域安全活動の広報資料として活用されます。

※詳細は、公益社団法人 福島県防犯協会連合会のホームページをご覧ください。

～多数の応募をお待ちしています～

不審者に注意しましょう

全国では児童被害の大きな事件が起こっています。子どもを「声かけ」や「連れ去り」の危険から守りましょう。

危険にそなえ、覚えておこう「イカのおすし」

- イカ** 行かない
知らない人について行かない。
- の** 乗らない
知らない人の車に乗らない。
- お** 大声で叫ぶ
「助けて!」と大きな声を出す。
- す** すぐ逃げる
大人のいる方に逃げる。
- し** 知らせる
どんな人が何をしたのか知らせる。

防犯情報

福島県警察では、QRコードを活用した外国人の方々に向けた英語・中国語・韓国語による情報提供を開始しました。是非ご活用ください。防犯情報は、福島県警ホームページ右下のQRコードから



なりすまし詐欺被害を防止しましょう

なりすまし詐欺被害認知状況 (平成30年4月末)

被害認知件数 (前年同期比)	被害総額 (前年同期比)
48件 (+19件)	6,988万円(+1,128万円)

昨年を上回るペースでオレオレ詐欺の被害が発生しています。また、県内全域で架空請求メールや架空請求はがきが増加しています。詐欺の手口を理解し、被害に遭わないようにしましょう。

なりすまし詐欺 だましのキーワード

息子・孫を名乗るオレオレ詐欺

- カゼで声が変わった
- 携帯電話番号が変わった
- 電車の中にカバンを忘れた
- 会社の金を使い込んだ
- 妊娠させてしまった

警察官や銀行員を名乗るオレオレ詐欺

- 暗証番号を教えて
- キャッシュカードを預かります
- 口座が詐欺犯人に利用されている
- 代理で金を受けとりに行く

架空請求詐欺

- 有料サイト利用料が未納
- 裁判になる
- あなた名義で証券を買った
- 名義貸しは違法だから逮捕
- 過去の被害を取り戻せる



高齢者の万引き事犯が多発!!

万引きは、「しない、させない、許さない」

残念ながら人生経験豊かな高齢者(65歳以上)の万引き事犯が多発しています。

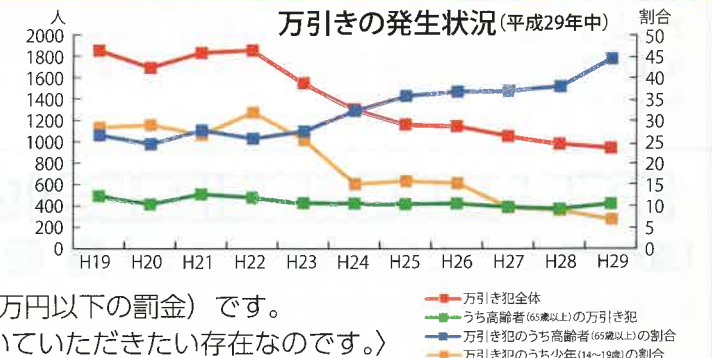
10年前の平成19年は、少年(14~19歳)の割合と同程度でしたが、平成29年は高齢者が44.5%、少年は6.9%で、大幅に率が高くなっています。

たかが、万引きと思っていないか?

万引きは犯罪です。

たとえ、少額でも、窃盗罪(10年以下の懲役又は50万円以下の罰金)です。

〈高齢者の方は、いつも青少年のあこがれ、模範でいていただきたい存在なのです。〉



夏の水難・山岳事故を防ぎましょう

涼を求めて海や山に行く機会が多くなり、毎年、痛ましい事故が発生しています。みんなで楽しい夏休みを過ごすため、次のことに注意しましょう。

水難事故防止

- 子どもだけで、水辺で遊ばせない。
- 子どもから目を離さない。
- 河川、用水路、ため池などの安全点検を行う。
- 危険な場所で遊んでいる子どもを見たら注意する。



山岳事故防止

- 無理のない計画で登山届は必ず提出しましょう。
- 単独登山はできるだけ自粛しましょう。
- 予備バッテリーなど万全の装備と食糧を携行しましょう。
- 体調・天候等を考慮し、計画の中止や変更を検討しましょう。
- 熊鈴や熊撃退スプレーなど熊へのそなえを万全にしましょう。

